NIPPO

ニッポー電子タイムレコーダー

取扱説明書

電源ONですぐ稼働

本機は電源ONですぐにご使用になれるよう、年・月・日・時・分があらかじめセットされています。
お客様の締日が20日であれば＜タイムボーイカード＞はそのまま、＜カルコロカード＞は1分単位の計算（日時就業計算）ができます。
詳しくは本書をお読みいただき、ご理解のうえ、ご使用ください。

株式会社テクノ・セブン

ご採用にあたって

このたびは、ニッポー計算タイムレコーダー**タイムボーイ 7**をご採用いただき誠にありがとうございました。
本機は「**タイムボーイカード**」または「**カルコロカード**」何れかのタイムカードがご使用になれます。
通常の出勤打刻と退勤打刻だけを印字するなら「**タイムボーイカード**」をご使用ください。（説明＝8頁から）通常打刻に加えて1日の就業時数を計算印字する場合は「**カルコロカード**」をご使用ください。（説明＝15頁から）なお、詳細につきましてはこの説明書をご覧いただき、よくご理解のうえ末永くご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。

ご愛用者カードとWEB登録について

「ご愛用者カード」は、所定事項をご記入の上、当社までご返送ください。アフターサービスなどの資料とさせていただきます。
インターネットからの登録は、下記のアドレスです。
ホームページアドレス http://www.techno7.co.jp/nippo/touroku/
「品質保証書」は、ご購入年月日・お買い上げ店名などの記入をご確認いただき、大切に保管するようお願いいたします。

アフターサービスについて

- 保証期間はお買上日から「3年間」です。
- 万一故障が発生した場合は、30頁の「故障かなと思ったら」をご確認ください。
- 修理が必要な場合は、お買上げの販売店あるいは最寄りの弊社営業所へお持込みください。（持込修理）

付属品をお確かめください

取り出したら、付属品をお確かめください。

取扱説明書（本書）	ご愛用者カード 品質保証書	タイムボーイカード　1枚 カルコロカード　1枚	固定ネジ （壁取付用）2個

目次

1 安全にお使いいただくために

⚠ 警告

- この機器の〈裏ぶた、カバー〉は外したり、改造したりしないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電や火災のおそれがあります。

- 万一、発熱していたり、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。そして販売会社あるいは最寄りの弊社営業所にご連絡ください。
- 万一、異物〈金属片、水、液体〉が機器内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売会社あるいは最寄りの弊社営業所にご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電のおそれがあります。

- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。またタコ足配線をしないでください。火災、感電のおそれがあります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また重いものをのせたり、引っ張ったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災、感電のおそれがあります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。

⚠ 注意

- 本機を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行なってください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。

- プリンターヘッドは高温になりますので手を触れないでください。やけどのおそれがあります。
- 〈ぐらついた台の上や傾いた所〉など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。
- この機器の上に〈花瓶、植木鉢、コップ〉や水などの入った容器または金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。
- 〈調理台や加湿器のそばなど〉油煙や湯気があたるような場所に置かないでください。
- プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。（必ずプラグを持って抜いてください。）

2 各部の名称とはたらき

カード投入口
（タイムカードを投入します）

INボタン
（通常使用時は、出勤時に押してからカードを投入します。
設定時は、数値入力や項目送りなどに使います）

表示部
（通常使用時は、曜日・日付および時刻を表示します。
設定時は、設定内容を表示します）

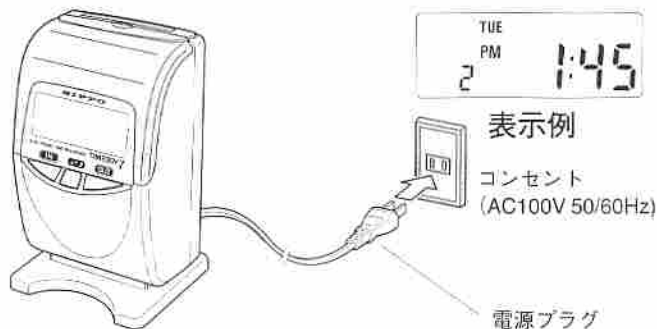
電源プラグ

置台
（壁に取り付ける際は、32頁を参照してください）

OUTボタン
（通常使用時は、退出時に押してからカードを投入します。
設定時は、項目送りに使います）

徹夜ボタン「 」
（日替時刻を過ぎて退勤するとき押してからカードを投入します。
前日の退勤欄に「ﾃ」が印字されます）
設定時は、数値入力（値減少）に使用します

3 電源の入れかた

本体後面からでている電源プラグを電源コンセント（AC100V 50/60Hz）に差し込みます。
表示部に日付・曜日・時刻が表示されることを確認してください。

本品は工場出荷時に年・月・日・時・分を合わせて出荷しています。
時計が合っているか確認してください。
➡時計が合っていない場合は、「時計の合わせかた」（8頁）を参照して修正してください。

4 印字例

■タイムボーイカード使用の印字例

注意：タイムカードの印字段は必ず1日の上に1段空白が空くようになっています。

上記印字例は、下記設定で印字したものです。

アドレス番号	設定内容	
02	時刻設定	現在時刻
03	締日設定	20日締
04	日替設定	午前3時
05	出退切替	午後12時30分
06	始業時刻	未設定
07	終業時刻	未設定

■カルコロカード使用の印字例

注意：タイムカードの印字段は必ず1日の上に1段空白が空くようになっています。

上記印字例は、下記設定で印字したものです。

アドレス番号	設定内容	
02	時刻設定	現在時刻
03	締日設定	月末締
04	日替設定	午前3時
05	出退切替	未設定
06	始業時刻	未設定
07	終業時刻	未設定
08	使用区分	2(フリーパート)
09	丸め方式	時刻丸め
10	丸め単位	15分丸め

アドレス番号	設定内容	
13	休憩基準時数	8時間
14	休憩控除時数	1時間
19.1	休憩1	10:00
19.2	休憩1	10:15
20.1	休憩2	12:00
20.2	休憩2	12:45
21.1	休憩3	15:00
21.2	休憩3	15:15

5 Q&A

●タイムカードの前半／後半はあるの？

タイムカードには「前半」と「後半」があります。
締日の設定により前半／後半の印字面が替わりますのでご注意ください。
前半と後半を間違えるとエラーメッセージ(EC-C)が表示部に表示されますので、前半／後半を確認して再投入してください。

● 打ち忘れたら？

一旦お使いになると、時刻を戻して修正印字することは出来ません。

● 時刻を修正したいときは？

年月日を戻したり進めたりは出来ませんが、日常の時計の進みや遅れ程度の修正はできます。(8頁参照)
時刻修正確認のため、第1打刻目はコロン(：)は印字しません(不正防止のため)。

● 印字方法は？

そのままタイムカードを投入してください。
ある程度タイムカードを差し込むと自動的に本機に引き込まれ印字されます。
印字が終わるとタイムカードは自動的に戻ります。

● 停電したときは？

停電があっても設定内容は消えません。リチウム電池でバックアップしていますのでご安心ください。また、停電中も内部の時計は止まりませんので、本機は停電復帰後、時刻を自動補正いたします。ただし、停電中の操作や印字はできません。

● IN/OUT/ボタンの使い方は？

出勤したときは：「**IN**」ボタンを押してからタイムカードを投入します。
退勤するときは：「**OUT**」ボタンを押してからタイムカードを投入します。
日替時刻を過ぎて退勤するときは：「」ボタンを押してからタイムカードを投入します。
カルコロカードは、出勤／退勤時のボタン操作は通常不要です。機械が読み取って、1回目は「**IN**」、2回目は「**OUT**」と判断して自動印字します。
(但し、日替時刻を過ぎて退勤するときは：「」ボタンを押してタイムカードを投入します。)

● 出退切替時刻(11頁参照)が設定されている場合は？

・ **出勤したときは：** 切替時刻以前に出勤した場合は、そのままタイムカードを投入します。
切替時刻以降に出勤する場合は、「**IN**」ボタンを押してからタイムカードを投入します。

・ **退勤するときは：** 切替時刻以降に退勤した場合は、そのままタイムカードを投入します。
切替時刻以前に退勤する場合は、「**OUT**」ボタンを押してからタイムカードを投入します。

※この設定は、タイムボーイカード使用時に適用されます。

<カルコロカード使用時>

● **カルコロカードは番号順に使わなければならないの？**
カルコロカードにはタームカード1枚毎に違った番号が印刷されています。(1番～50番)機械はこの番号(バーコード)を読み取って計算します。
ご使用に際しては同じ番号のタイムカードが同月内に重複しないように、注意してください。

● **50人以上でカルコロカードを使いたいが？**
できません。ご使用できるのは、最大50人までです。
50人までをカルコロカードを使い（就業時数印字する）、51人からタイムボーイカードを使用すれば（就業時数印字しない）、50人以上でも使えます。

● **設定の変更はできるの？**
設定内容を途中で変更することは極力さけてください。計算方法が変わるとデータが違ったり、打刻できなくなったりすることがあります。
どうしても設定を変更したい場合は、その日の全員が打刻後に変更してください。

● **途中外出の打刻はできるの？**
タイムカードへの打刻は、1日2回(IN/OUT)だけです。
退勤時に時間計算(退出ー出勤＝時数)して3欄目に1日の就業時数を印字します。

● **3分間チェックってなあに？**
出勤打刻(IN)後、重複をさけるため、3分以内に同じカードへの印字はできません。3分後に印字してください。

● **直行／直帰の時は？**
・ **朝「直行」して(または打ち忘れたとき)、** 退勤のみを印字する場合「**OUT**」ボタンを押してからタイムカードを投入します。
・ **夜「直帰」して(または打ち忘れたとき)、** 翌日出勤を印字する場合はそのままタイムカードを投入してます。前日の退勤欄は空白になっておりますので、後日、手計算で修正してください。

5

6 時計の合わせかた

ご使用中に時計の進み遅れがあった場合に修正します。

■たとえば時刻午前8:30を午後1:45に合わせる場合

順序	操作	説明	表示部
1	3秒	**IN**と**OUT**のボタンを同時に**3秒間**押し続けます。 年・月・日を表示後，時・分の画面に変ったら手をはなしてください。	WED 03 1. 1 02. 8:30
2		**IN**ボタンを押すと「**時**」が進みます。13時まで進めてください。 時は24時間制（00〜23）で入力してください （例）午後1：45➡13：45	02. 13:30
3		合わせたら**OUT**ボタンを**1回**押してください。 ➡入力しました。	02. 13:30
4		次に**IN**ボタンを押すと「**分**」が進みます。 45分まで進めてください。	02. 13:45
5		合わせたら通常画面に戻るまで**OUT**ボタンを繰り返し押します。 《通常画面に戻ります》	TUE PM 2 1:45

00秒スタート：順序5で**OUT**ボタンを**1回**押すと**00秒スタート**となります。

時刻修正確認印字：時計を直した後の**第一打刻**は**「：」**が**印字されません。**

7 締日の変更

締日を変更する場合、下記の操作を行ないます。

■たとえば20日締を月末締に変える場合

順序	操作	説明	表示部
1	3秒	**IN**と**OUT**のボタンを同時に**3秒間**押し続けます。 年・月・日を表示後,時・分の画面に変ったら手をはなしてください。	02. 13:45
2		**OUT**ボタンを**2回**押します。 (**時計の入力画面**を飛ばします)	02. End
3	3秒	さらに**IN**ボタンを**3秒間**押し続けます。 **締日の入力画面**に変わったら手をはなしてください。	03. 20
4		**IN**ボタンを押すと「**締日**」が変わります。 31まで進めてください。 (月末締は31と入力)	03. 31
5	繰り返し押す	合わせたら通常画面に戻るまで**OUT**ボタンを繰り返し押します。 《通常画面に戻ります》	TUE 2 PM 1:45

：設定変更中に3分間以上無入力状態が続くと、表示画面が消え通常画面に戻ります。再度順序1からやり直してください。

7

8 日替時刻の変更

日替時刻を変更する場合、下記の操作を行ないます。

本機は工場出荷時に1日の終了時刻が午前3時にセットされています。

日替時刻変更の必要がない場合、この操作は不要です。

■たとえば日替時刻を午前5時に変える場合

順序	操作	説明	表示部
1	3秒 IN OUT	**IN**と**OUT**のボタンを同時に**3秒間**押し続けます。 年・月・日を表示後，時・分の画面に変ったら手をはなしてください。	02. 13:45
2	OUT	**OUT**ボタンを**2回**押します。 （**時計の入力画面**を飛ばします）	02. End
3	IN 3秒	さらに**IN**ボタンを**3秒間**押し続けます。 **締日の入力画面**に変わったら手をはなしてください。	03. 20
4	OUT	**OUT**ボタンを**1回**押します。 （**日替時刻の入力画面**に変わります）	04. 3:00
5	IN	**IN**ボタンを押すと「**時**」が変わります。 5まで進めてください。	04. 5:00
6	繰り返し押す OUT	合わせたら通常画面に戻るまで**OUT**ボタンを繰り返し押します。 《通常画面に戻ります》	TUE PM 2 1:45

ご注意 **日替時刻**では、分の設定はできません。

9 出退切替時刻の設定

出勤欄（IN）から退勤欄（OUT）への自動切替時刻を設定する場合、
下記の操作を行ないます。

■たとえば出退切替時刻を午後12時30分に設定する場合

順序	操　作	説　　明	表示部
1	IN / OUT	**IN**と**OUT**のボタンを同時に**3秒間**押し続けます。 年・月・日を表示後，時・分の画面に変ったら手をはなしてください。	02. 13:45
2	OUT	**OUT**ボタンを**2回**押します。 （**時計の入力画面**を飛ばします）	02. End
3	IN　3秒	さらに**IN**ボタンを**3秒間**押し続けます。 **締日の入力画面**に変わったら手をはなしてください。	03. 20
4	OUT	**OUT**ボタンを**2回**押します。 （**出退切替時刻の入力画面**に変わります）	05. --:--
5	IN	**IN**ボタンを押すと「**時**」が変わります。 合わせたら**OUT**ボタンを**1回**押します。	05. 12:00
	OUT	**IN**ボタンを押すと「**分**」が変わります。	05. 12:30
6	繰り返し押す OUT	合わせたら通常画面に戻るまで**OUT**ボタンを繰り返し押します。 《通常画面に戻ります》	TUE PM 2 1:45

ご参考　出勤欄（IN）から退勤欄（OUT）への自動切替時刻を設定することによって印字を自動化できます。
不要な場合は設定しなくてもそのまま「**IN**」ボタンと「**OUT**」ボタンの操作でご使用になれます。（初期設定－－：－－）

10 始業時刻・終業時刻の設定

始業時刻・終業時刻の設定は、下記の操作で行ないます。

本機は、工場出荷時に始業時刻・終業時刻は設定されていません。

■たとえば始業時刻を午前8時30分に、終業時刻を午後5時25分に設定する場合

順序	操作	説明	表示部
2	3秒 IN OUT	**IN**と**OUT**のボタンを同時に**3秒間**押し続けます。 年・月・日を表示後、時・分の画面に変ったら手をはなしてください。	02. 13:45
2	OUT	**OUT**ボタンを**2回**押します。 (時計の入力画面を飛ばします)	02. End
3	IN 3秒	さらに**IN**ボタンを**3秒間**押し続けます。 締日の画面に変わったら手をはなしてください。	03. 20
4	OUT	**End表示**になるまで**OUT**ボタンを繰り返し押します。 (締日/日替時刻/出退切替時刻の入力画面を飛ばします)	05. End
5	IN 3秒	さらに**IN**ボタンを**3秒間**押し続けます。 **始業時刻の入力画面**に変わったら手をはなしてください。	06. --:--
6	IN	**IN**ボタンを押すと「**時**」が変わります。 合わせたら**OUT**ボタンを**1回**押します。	06. 8:00
	OUT	**IN**ボタンを押すと「**分**」が変わります。 合わせたら**OUT**ボタンを**1回**押します。 (終業時刻の入力画面に変わります)	06. 8:30

順序	操　作	説　明	表示部
7	IN ハリ	**IN**ボタンを押すと「**時**」が変わります。合わせたら**OUT**ボタンを**1回**押します。	07. 8:30
	OUT	**IN**ボタンを押すと「**分**」が変わります。	07. 17:25
8	繰り返し押す OUT	合わせたら通常画面に戻るまで**OUT**ボタンを繰り返し押します。 《通常画面に戻ります》	TUE PM 2 1:45

始業・終業時刻を設定することによって、始業時刻後の出勤時は遅刻マーク「ﾁ」、終業時刻前の退勤時は早退マーク「ｿ」が印字されます。

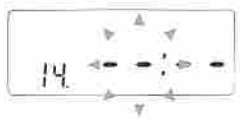
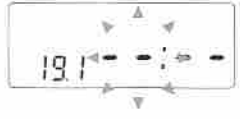
ここからは
「カルコロカード」の
設定だよ!
NIPPO

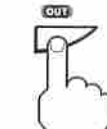
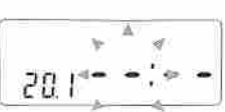
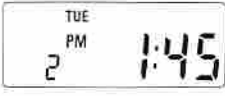
11 使用方法の設定

本機は、使用方法が「フリーパート使用」(15頁)と「正社員使用」(21頁)の2種類があります。どちらかを選択してご使用ください。

フリーパート使用の設定

■フリーパート使用の設定のしかた(下記の条件に設定する場合)

丸め方式：時数丸め、丸め単位：15分
休憩基準時数：7時間30分、休憩控除時数：15分
休憩1の開始時刻：午前10時00分、終了時刻：午前10時10分
休憩2の開始時刻：午後12時00分、終了時刻：午後12時45分
休憩3の開始時刻：午後3時00分、終了時刻：午後3時15分

順序	操　作	説　明	表示部
1	3秒 IN +/- OUT	**IN**と**OUT**のボタンを同時に**3秒間**押し続けます。 年・月・日を表示後、時・分の画面に変ったら手をはなしてください。	02　13:45
2	OUT	**OUT**ボタンを**2回**押します。 (**時計の入力画面**を飛ばします)	02　End
3	IN +/- 3秒	さらに**IN**ボタンを**3秒間**押し続けます。 締日の画面に変わったら手をはなしてください。	03　20
4	OUT	**End表示**になるまで**OUT**ボタンを繰り返し押します。 (**締日/日替時刻/出退切替時刻の入力**画面を飛ばします)	05　End
5	IN +/- 3秒	さらに**IN**ボタンを**3秒間**押し続けます。 **始業時刻の入力画面**に変わったら手をはなしてください。	06　8:30
6	OUT	**End表示**になるまで**OUT**ボタンを繰り返し押します。 (**始業時刻/終業時刻の入力画面**を飛ばします)	07　End

使用方法の設定　フリーパート使用の設定

順序	操作	説　明	
7		さらに**IN**ボタンを**3秒間**押し続けます。 **使用区分の設定画面**に変わったら手をはなしてください。	08. 2
8		**IN**ボタンを押して、「**2**」を表示させます。 1:正社員使用 2:フリーパート使用	08. 2
9		**OUT**ボタンを**1回**押します。 （**丸め方式の設定画面**に変わります）	09. 0
10		**IN**ボタンを押して、「**1**」を表示させます。 0:時刻丸め 1:時数丸め	09. 1
11		**OUT**ボタンを**1回**押します。 （**丸め単位の設定画面**に変わります）	10. 1
12		**IN**ボタンを押して、「**15**」を表示させます。	10. 15
13		**OUT**ボタンを**1回**押します。	10. End
14	3秒	さらに**IN**ボタンを**3秒間**押し続けます。 **休憩基準時数の設定画面**に変わったら手をはなしてください。	13. --:--

順序	操作	説明	表示部
15	IN	**IN**ボタンを押すと「**時**」が変わります。合わせたら**OUT**ボタンを**1回**押します。	13. 7:00
	OUT	**IN**ボタンを押すと「**分**」が変わります。	13. 7:30
16	OUT	合わせたら**OUT**ボタンを**1回**押します。（**休憩控除時数の設定画面**に変わります）	14. --:--
17	IN	**IN**ボタンを押すと「**時**」が変わります。合わせたら**OUT**ボタンを**1回**押します。	14. 0:00
	OUT	**IN**ボタンを押すと「**分**」が変わります。	14. 0:15
18	OUT	合わせたら**OUT**ボタンを**1回**押します。	14. End
19	IN 3秒	さらに**IN**ボタンを**3秒間**押し続けます。**休憩1開始時刻の設定画面**に変わったら手をはなしてください。	19.1 --:--

使用方法の設定 フリーパート使用の設定

順序	操作	説明	表示部
20	IN	**IN**ボタンを押すと「**時**」が変わります。合わせたら**OUT**ボタンを**1回**押します。	19.1 10:00
	OUT	**IN**ボタンを押すと「**分**」が変わります。	19.1 10:00
21	OUT	合わせたら**OUT**ボタンを**1回**押します。 (**休憩1終了時刻の設定画面**に変わります。)	19.2 10:00
22	IN	**IN**ボタンを押すと「**時**」が変わります。合わせたら**OUT**ボタンを**1回**押します。	19.2 10:00
	IN	**IN**ボタンを押すと「**分**」が変わります。	19.2 10:10
23	OUT	合わせたら**OUT**ボタンを**1回**押します。 (**休憩2開始時刻の設定画面**に変わります。)	20.1 --:--
24	IN	**IN**ボタンを押すと「**時**」が変わります。合わせたら**OUT**ボタンを**1回**押します。	20.1 12:00
	OUT	**IN**ボタンを押すと「**分**」が変わります。	20.1 12:00

順序	操　作	説　　明	表示部
25	OUT	合わせたら**OUT**ボタンを**1回**押します。 (休憩2終了時刻の設定画面に変わります。)	20.2 12:00
26	IN	**IN**ボタンを押すと「**時**」が変わります。 合わせたら**OUT**ボタンを**1回**押します。	20.2 12:00
	OUT	**IN**ボタンを押すと「**分**」が変わります。	20.2 12:45
27	OUT	合わせたら**OUT**ボタンを**1回**押します。 (休憩3開始時刻の設定画面に変わります。)	21.1 --:--
28	IN	**IN**ボタンを押すと「**時**」が変わります。 合わせたら**OUT**ボタンを**1回**押します。	21.1 15:00
	OUT	**IN**ボタンを押すと「**分**」が変わります。	21.1 15:00
29	OUT	合わせたら**OUT**ボタンを**1回**押します。 (休憩3終了時刻の設定画面に変わります。)	21.2 15:00

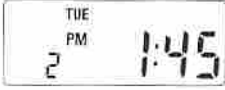
順序	操　作	説　明	表示部
30	IN	**IN**ボタンを押すと「**時**」が変わります。合わせたら**OUT**ボタンを**1回**押します。	2 1.2 15:00
	OUT	**IN**ボタンを押すと「**分**」が変わります。	2 1.2 15:15
31	OUT	合わせたら**OUT**ボタンを**1回**押します。（**設定終了画面**に変わります）	2 1.2 End
32	OUT	**OUT**ボタンを**1回**押してください。《通常画面に戻ります》	TUE PM 2 1:45

正社員使用の設定

■正社員使用の設定のしかた(下記の条件に設定する場合)

始業時刻：午前8時30分、終業時刻：午後5時25分
残業時数丸め単位：30分、残業計算開始時刻：午後5時30分
休憩1の開始時刻：午前10時00分、終了時刻：午前10時10分
休憩2の開始時刻：午後12時00分、終了時刻：午後12時45分
休憩3の開始時刻：午後3時00分、終了時刻：午後3時15分

順序	操作	説明	表示部
1	3秒 IN ◄► OUT	**IN**と**OUT**のボタンを同時に**3秒間**押し続けます。 年·月·日を表示後､時·分の画面に変ったら手をはなしてください。	02. 13:45
2	OUT	**OUT**ボタンを**2回**押します。 (**時計の入力画面**を飛ばします)	02. End
3	IN ◄► 3秒	さらに**IN**ボタンを**3秒間**押し続けます。 締日の画面に変わったら手をはなしてください。	03. 20
4	OUT	**End表示**になるまで**OUT**ボタンを繰り返し押します。 (**締日/日替時刻/出退切替時刻の入力画面**を飛ばします)	05. End
5	IN ◄► 3秒	さらに**IN**ボタンを**3秒間**押し続けます。 **始業時刻の入力画面**に変わったら手をはなしてください。	06. 8:30
6	OUT	**End表示**になるまで**OUT**ボタンを繰り返し押します。 (**始業時刻/終業時刻の入力画面**を飛ばします)	07. End

11

順序	操作	説明	表示部
7	IN 3秒	さらに**IN**ボタンを**3秒間**押し続けます。 **使用区分の設定画面**に変わったら手をはなしてください。	08. 2
8	IN	**IN**ボタンを押して,「**1**」を表示させます。 1:正社員使用 2:フリーパート使用	08. 1
9	OUT	**OUT**ボタンを**1回**押します。 (**始業時刻の設定画面**に変わります)	15. --:--
10	IN	**IN**ボタンを押すと「**時**」が変わります。 合わせたら**OUT**ボタンを**1回**押します。	15. 8:00
	OUT	**IN**ボタンを押すと「**分**」が変わります。	15. 8:30
11	OUT	**OUT**ボタンを**1回**押します。 (**終業時刻の設定画面**に変わります)	16. 8:30
12	IN	**IN**ボタンを押すと「**時**」が変わります。 合わせたら**OUT**ボタンを**1回**押します。	16. 17:30
	OUT	**IN**ボタンを押すと「**分**」が変わります。	16. 17:25

順序	操作	説明	表示部
13	OUT	**OUT**ボタンを**1回**押します。 （残業時数丸め単位の設定画面に変わります）	17. 1
14	IN	**IN**ボタンを押して「30」を表示させます。	17. 30
15	OUT	**OUT**ボタンを**1回**押します。 （残業計算開始時刻の設定画面に変わります）	18. --:--
16	IN	**IN**ボタンを押すと「**時**」が変わります。 合わせたら**OUT**ボタンを**1回**押します。	18. 17:00
	OUT	**IN**ボタンを押すと「**分**」が変わります。	18. 17:30
17	OUT	合わせたら**OUT**ボタンを**1回**押します。	18. End
18	IN 3秒	さらに**IN**ボタンを**3秒間**押し続けます。 休憩1開始時刻の設定画面に変わったら手をはなしてください。	19.1 --:--

順序	操作	説明	表示部
19	IN	**IN**ボタンを押すと「**時**」が変わります。合わせたら**OUT**ボタンを**1回**押します。	19.1 10:00
	OUT	**IN**ボタンを押すと「**分**」が変わります。	19.1 10:00
20	OUT	合わせたら**OUT**ボタンを**1回**押します。（**休憩1終了時刻の設定画面**に変わります。）	19.2 10:00
21	IN	**IN**ボタンを押すと「**時**」が変わります。合わせたら**OUT**ボタンを**1回**押します。	19.2 10:00
	OUT	**IN**ボタンを押すと「**分**」が変わります。	19.2 10:10
22	OUT	合わせたら**OUT**ボタンを**1回**押します。（**休憩2開始時刻の設定画面**に変わります。）	20.1 --:--
23	IN	**IN**ボタンを押すと「**時**」が変わります。合わせたら**OUT**ボタンを**1回**押します。	20.1 12:00
	OUT	**IN**ボタンを押すと「**分**」が変わります。	20.1 12:00

順序	操作	説明	表示部
24	OUT	合わせたら**OUT**ボタンを**1回**押します。 （休憩2終了時刻の設定画面に変わります。）	202 12:00
25	IN	**IN**ボタンを押すと「**時**」が変わります。 合わせたら**OUT**ボタンを**1回**押します。	202 12:00
	OUT	**IN**ボタンを押すと「**分**」が変わります。	202 12:45
26	OUT	合わせたら**OUT**ボタンを**1回**押します。 （休憩3開始時刻の設定画面に変わります。）	211 --:--
27	IN	**IN**ボタンを押すと「**時**」が変わります。 合わせたら**OUT**ボタンを**1回**押します。	211 15:00
	OUT	**IN**ボタンを押すと「**分**」が変わります。	211 15:00
28	OUT	合わせたら**OUT**ボタンを**1回**押します。 （休憩3終了時刻の設定画面に変わります。）	212 15:00

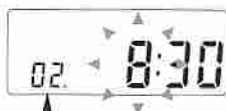
順序	操　作	説　　明	表示部
29		**IN**ボタンを押すと「**時**」が変わります。 合わせたら**OUT**ボタンを**1回**押します。	2 1.2 15:00
		INボタンを押すと「**分**」が変わります。	2 1.2 15:15
30		合わせたら**OUT**ボタンを**1回**押します。 （**設定終了画面**に変わります）	2 1.2 End
31		**OUT**ボタンを**1回**押してください。 《通常画面に戻ります》	TUE PM 2 1:45

ご苦労様でした
わからないときは次頁からの
「用語とヒント」を
参考にしてね！

□ End 表示

設定途中に表示されるメッセージで、通常設定が終了したことを意味しています。この状態でINボタンを3秒間押すと次の設定に進み,**OUT**ボタンを押すと通常画面に戻ります。
また、この状態で 15 秒間何も操作しないと通常画面に戻ります。

□ アドレス番号

設定操作のとき、表示部の左下に表示される番号で、この番号により現在の設定が何かを知ることができます。

アドレス番号
（例）02＝時分設定の番号

□ エラーコード

操作の間違いや機械にトラブルが発生したときに表示部に表示される英数字のことです。➡ 31頁参照

□ カード No.

カルコロカード１枚１枚に印刷されているマークおよび数字です。タイムボーイ7はカルコロカード使用の場合、このカードNo.を読むことで１日の就業時数を計算します。

□ 休憩基準時数と休憩控除時数

フリーパート使用の設定時に使います。出勤時刻から退勤時刻までの時数が、休憩基準時数を超えた場合に、休憩控除時数で設定されている時数を差し引いたものを就業時数とします。

□ コメント印字

時刻印字の次に印字される異例マークで、次の意味をもちます。

「＊」: 当日出勤打ち忘れ　「＃」: 前日退勤打ち忘れ
「チ」: 遅刻　「ソ」: 早退　「ザ」: 残業

異例マークは使用するカードや設定内容によって印字される/印字されないが決まります。

□ 締日

会社でいう 1ヶ月の最終日（給与の締日）のことで、締日後の１日目から次の締日までを 1ヶ月とします。

□ 初期値

リセットスイッチを押して機械がオールクリアされた状態の数値をいいます。

□ 時刻丸め (切り上げ／切り捨て)

カルコロカード使用で、出勤時（IN）と退勤時（OUT）にそれぞれの時刻を丸め単位で切り上げ、切り捨てをして就業時数を計算します。

（例）：15 分丸め、出勤 9：01 ➡ 9：15、退出16：05 ➡ 16：00

切り上げ　　切り捨て

<計算式> 16：00－ 9：15= 時数6：45

□ 時数丸め (切り捨て)

カルコロカード使用の出勤時（IN）から退勤時（OUT）を引き算した結果を丸め単位で切り捨てます。

（例）：15 分丸め、退出 16：05－出勤 9：01=7：04 ➡ 7：00

切り捨て

<計算式> 16：05－ 9：01= 7：04 ➡ 時数7：00

□ タイムボーイカード

本機専用のカードです。カルコロカード使用時と異なり人数の制限がありませんが 20 人程度をご使用の目安としてください。

□ 丸め単位

カルコロカード使用で勤務時間の分の位を「切り上げ」または「切り捨て」する単位をいいます。丸め単位には、1 ／ 5 ／ 6 ／ 10 ／ 15 ／ 20 ／ 30 ／ 60 分の 8 種類があります。

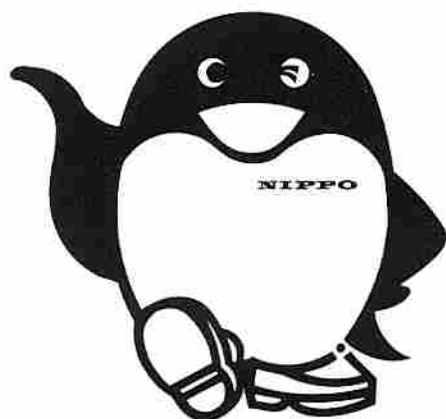
□ 丸め方式

毎日の就業時数を集計するための計算方式です。

「時刻丸め」と「時数丸め」の２種類があります。

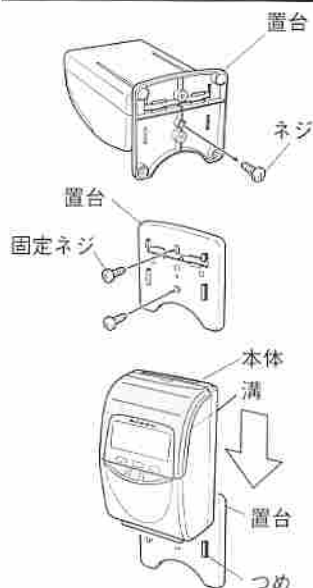
13 故障かなと思ったら

■故障かなと思ったら、次の確認をしてください。

こんなとき	原　因	処　理
タイムカードが入らない	・停電中 ・設定変更の操作中 ・カードの表裏を間違えて入れた ・異物が中で詰まっている	➡回復するまで待つ ➡通常画面に戻す ➡正しい面を手前にしてカードを入れ直す ➡異物を取り除く
時計が合っていない	・時計の進み／遅れ	➡時計を直す 8頁→参照
印字段が違う	・締日設定の間違い ・印字段ホームポジション未検出	➡正しい締日に直す 9頁→参照 ➡調整が必要です 修理の手配をする
印字が薄い/出ない	・リボンカセットが外れている ・リボンカセットの寿命	➡正しく装着する 32頁→参照 ➡リボンカセットを交換する 32頁→参照

14 エラー表示

■エラー発生時、表示部に以下の番号が表示されます。
表示番号を確認して、処理してください。

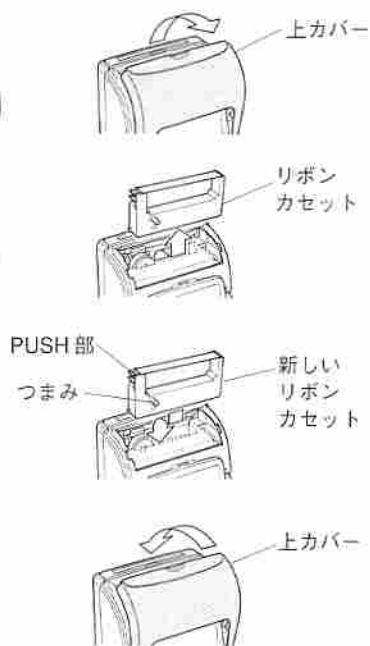
エラー表示	エラー内容	原因と処理
EC-F	フィードエラー ・印字位置までカードを引き込んだが、カードを検出できない	印字直前にカードを抜いたものと思われます。動作中はカードを抜かないでください。 ▼ カードを入れ直してください。
EC-C	カード表裏エラー ・カード表裏を間違えた	カードの面を確認して再投入してください。
EC-2 EC-4 EC-6	カード詰まりエラー ・異物などが詰まっているとき	異物を取り除いてカードを入れ直してください。 ▼ エラー表示が何度か出る場合は、修理が必要です。
EC-P	プリンタートラブルエラー	機械のトラブルです。 ▼ 修理が必要です。
ECE7 EC-E	バーコード読み取りエラー	カードを入れ直してください。 ▼ エラー表示が何度か出る場合は、修理が必要です。
EC71	登録されていないカードが投入された	登録されたカードを使用してください。
EC73	カルコロカードを51人以上使用しようとした	カルコロカードは51人以上の登録はできません。
EC80 EC86	出勤または退出時に重ね打ちしようとした	本機は、同じカードの重ね打ちはできません。
EC03	RAMエラー	CPUのトラブルです。 ▼ 修理が必要です。
EC83	退出後に、再度カードを投入した	退出時に打刻してから再度同じ日に打刻することはできません。
EC84	出勤時(IN)または退勤時(OUT)の打ち忘れエラー	出勤時または退勤時に打刻を忘れています。 ▼ そのままでご使用ください。

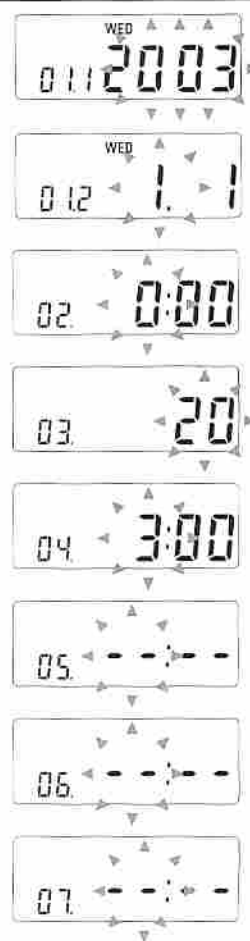
15 壁への取付かた

■本体底面のネジをはずし置台を本体から取りはずします。

■置台を付属の固定ネジ(壁取付用)で壁にしっかりと固定します。

(注) ネジのはずれやすい壁(石膏ボード等)はさけてください。

■置台のつめを本体裏面の溝に合わせて、本体をスライドさせ取り付けます。

16 リボンカセットの交換のしかた

■上カバーをはずします。

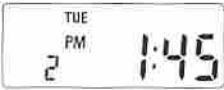
■リボンカセットを取り出します。
図の様に、リボンカセットの前方を手前に引き起してから、上へはずします。

■新しいリボンカセットをセットします。
上から差し込み、前方へ倒してください。
このとき、つまみを反時計方向に回して、リボンのたるみを直してください。
パチッと音がするまでPUSH 部を強く押します。

■上カバーを取り付けます。

15

16

17 リセットボタンと年月日の設定《危険》

ご注意：リセットボタンを押すと設定されている内容（打刻データ・設定データ）が全てクリアされます。

本機は、工場出荷時に年・月・日を合わせて出荷しておりますので、通常この操作をする必要はありません。再入力する場合は、**年／月／日／時／分／締日／日替時刻／出退切替時刻／始業時刻・・・**の順で必要な項目を再入力してください。

順序	操　作	説　明	表示部
1	リセット穴 つまようじなど	上カバーを外し、表示部右上の**リセット穴**につまようじのような細い棒を差し込み、軽く押してください。 《設定画面に変わります》	設定内容が全て**クリア**されて「初期値」に変わります。 データは全て消えました。
2	**IN** ボタンで ウインク している画面を変更 ⬇ **OUT** ボタンで入力 ⬆ 《繰り返す》	以下の順序で入力してください。 **【年】➡** 年は西暦で入力します。 **【月】➡【日】➡** 今日の日付に合わせます。 **【時】➡【分】➡** 入力は24時間制です。 (例)午後1:45➡13:45 **【締日】➡** 締日を入力します。 **【日替時刻】➡** 日替時刻を入力します。 **【出退切替】➡** 出退切替時刻を入力します。 **【始業時刻】➡** 始業時刻を入力します。 **【終業時刻】➡** 終業時刻を入力します。 ・ ・	WED 01.1 2003 WED 01.2 1. 1 02. 0:00 03. 20 04. 3:00 05. --:-- 06. --:-- 07. --:--

（次頁へ）

リセットボタンと年月日の設定《危険》

（前頁より）

順序	操　作	説　明	表示部
3	OUT	各項目の設定が終わって**End表示**になったら、最後に**OUT**ボタンを**1回**押して設定終了です。《通常画面に戻ります》	TUE PM 2 1:45

18 ヘルプ機能

タイムカードに時計と締日変更の「取扱説明文」を印字します。

■操作

① **IN**と**OUT**のボタンを同時に**3秒間**押し続けます。時分の画面に変わったら手を離してください。

② タイムカードを投入してください。「取扱説明文」を印字します。

> タイムボーイカードまたはカルコロカード以外の用紙は投入しないでください。故障の原因となります。
> 印字途中でタイムカードを抜かないでください。故障の原因となります。

印字例

IN とOUTを
3秒間同時に押す
02. 11: 30
〈時〉を直す?
Yes=INを押す
No=OUTを押す
02. 13 :30
〈分〉を直す?
Yes=INを押す
No=OUTを押す
〈終了〉　End
OUTを押す⇒終り
3秒間INを押す
⇒締日変更

19 設定内容の確認

タイムカードへ設定されている内容を印字します。

■操作

① **IN**と**OUT**のボタンを同時に**3秒間**押し続けます。時分の画面に変わったら手を離してください。

② **OUT** のボタンを２回押します。（時分の入力を飛ばします。）
End が表示されます。

③ **IN**のボタンを **3秒間**押し続けます。締日の画面に変わったら手を離してください。

④ タイムカードを投入してください。「設定内容」を印字します。

> タイムボーイカードまたはカルコロカード以外の用紙は投入しないでください。故障の原因となります。
> 印字途中でタイムカードを抜かないでください。故障の原因となります。

印字例(タイムボーイカード)

日　入 (IN)　退 (OUT)
01 - :　2003/06-04-3
02 - :　8:02
03 - :　20　04 - :　3:00
05 - :　--:--
06 - :　--:--　07 - :　--:--
08 - :　2
09 - :　0　10 - :　1
13 - :　--:--
14 - :　--:--
19 - :　--:-----:--
20 - :　--:-----:--
21 - :　--:-----:--

印字例(カルコロカード)

日　入　退　入　退　時数　時数
日　IN　OUT
01 - :　2003/06-16-1
02 - :　9:06
03 - :　31　04 - :　3:00
05 - :　12:00
06 - :　9:00　07 - :　17:00
08 - :　2
09 - :　0　10 - :　15
13 - :　8:00
14 - :　1:00
19 - :　10:00-10:15
20 - :　12:00-12:45
21 - :　15:00-15:15

各種設定内容などメモを記入するのにお使いください。

20

設定早見表

	<タイムボーイカード>	<カルコロカード>	
アドレス項目	打刻のみ	正社員使用	フリーパート使用
	IN+OUT3秒	IN+OUT3秒	IN+OUT3秒
01　年月日	↓	↓	↓
02　時分	○	○	○
「END」	IN3秒	IN3秒	IN3秒
03　締日	○	○	○
04　日替時刻	○	○	○
05　出退切替時刻	○	○	○
「END」	IN3秒	IN3秒	IN3秒
06　始業時刻	○	○	○
07　終業時刻	○	○	○
「END」	IN3秒	IN3秒	IN3秒
08　使用区分	↓	○	○
09　丸め方式	↓	↓	○
10　丸め単位	↓	↓	○
「END」	↓	↓	IN3秒
13　休憩基準時数	↓	↓	○
14　休憩控除時数	↓	↓	○
「END」	↓	↓	IN3秒
15　始業時刻	↓	○	↓
16　終業時刻	↓	○	↓
17　残業時数丸め単位	↓	○	↓
18　残業計算開始時刻	↓	○	↓
「END」	↓	IN3秒	↓
19　休憩１開始／終了時刻	↓	○	○
20　休憩２開始／終了時刻	↓	○	○
21　休憩３開始／終了時刻	↓	○	○
	終了	終了	終了

※年月日はリセットボタンを押した場合のみ入力可

■ 消耗品

消耗品は、お買い上げの販売店にてお求めください。

・タイムカード	タイムボーイ用（100枚入/箱）
	カルコロ専用（100枚入/箱、No.1～No.50×2）
・リボンカセット	M-1リボン

■ 仕　様

計算人数	：最大50人
電源	：AC100V　50/60Hz
消費電力	：定格 10W（通常 2W　最大 10W）
環境	：温度：－5℃～＋40℃
	：湿度：20%～80%RH（結露しないこと）
時計機能	：水晶発振方式　平均月差±15秒（25℃）
カレンダー	：万年カレンダー内蔵（西暦2099年まで）
表示	：液晶デジタル表示
印字方式	：インパクトドット方式
リボン	：専用カセットリボン（M-1黒1色）
メモリ保持	：出荷時より累計停電時間で約3年（常温）
サイズ	：本体幅130×奥行126×高さ220mm（置台含む）
重量	：1.5kg

株式会社テクノ・セブン

事務機器部門 NIPPO®

インターネットホームページ http://www.techno7.co.jp/nippo/

● 本機についてのお問合せ、修理などの際は、お買い上げいただいた販売会社もしくは、最寄りの弊社営業所までご連絡もしくはお持ち込みください。

3GH1507PEN1